

春來地区公民館だより

春來



11月

令和7年10月20日

第89号

(文責 田中篤幸)



読書の秋！！



第19号です。グラウンドゴルフ区民大会（8/24）の様子を紹介します。



最期にホールインワンゲーム。なかなか難しい。↑

⇒団体の部優勝、D組

個人の部優勝、藤井さん⇒とてもいい笑顔ですね。



第2回木の枝工作教室（9/6）



企画展、今後の予定など

★今後の予定★

R 7 年

- 10～11月 中村光徳遺作
切り絵展（開催中）
12月～R 8 年3月（休館）

R 8 年の予定

- 4～5月 短歌作品展（予定）
福井弘子 氏
6～7月 絵画作品展（予定）
山西周二 氏
8～9月 切手アート展と「木の枝工作」小学生作品展（予定）
10～11月 着物のリメイク展（予定） なっちゃんのリメイクの会
12月～R 9 年3月（休館）

R 9 年以降の計画等

- ※田中初子 氏 絵手紙展（計画中） ※小谷 定 氏 絵画作品展（計画中）
※阪本善行 氏 但馬の先人（計画中） ※福井哲也 氏 鉄道写真展（計画中）
※松崎直樹 氏 子どもの作品展（ポスター、デザイン）（計画中）

「木の枝工作教室を終えて」

- この教室で伝えたかったことは次の2点です。
(1) こどもたちへ・・・自然物を使って、自由に自分の好きな物を作るきっかけにしたい。
(新温泉町には自然物が一杯ありますよ)
(2) 大人たちへ・・・こどもたちは故郷の宝です。そのこどもたちへの指導法を学んでください。（後継者を育てたい）



春来の自然

「オミナエシ」



盆花としてよく使われれオミナエシ。春来のあちこちの花畑でよくみかけます。

この花の花言葉は「親切」「約束を守る」「美人」「はかない恋」です。

この「美人」の由来は、すらっとした茎がまっすぐ伸び、先端に黄色い小さな花をつける姿が美しいことからきています。

また、「はかない恋」はオミナエシが風に揺られた姿が繊細な女性に見えたことが由来とされています。

あっちゃんの夏休み（19）「図書室」

春来小学校の講堂側から階段を上がると右手に図書室がありました。外で遊ぶことが大好きで、本を読むことが苦手（嫌い）な「あっちゃん」には、あまり関係のない場所でした。

ところが、ある日を境に行動が一変します。たぶん「夏休みの読書感想文」を書かなければならないためだと想像しますが・・・「あっちゃん」は、図書室に通い始めるのです。目的は江戸川乱歩作の明智小五郎シリーズを読みあさるためでした。児童向けに書かれた少年探偵団が活躍する推理小説シリーズで小林少年（団長）が主人公であったと記憶しています。20冊くらいは棚に陳列されていたでしょうか・・・一夏ですべてを読破してしまうのです。

その理由は、題名がおもしろく、文章が読みやすく、ドキドキわくわくするストーリーの展開に夢中になったものと思われます。あらためて、題名について調べましたので紹介します。

「怪人二十面相」「少年探偵団」「一寸法師」「蜘蛛男」「猟奇の果」「魔術師」「黄金仮面」「黒蜥蜴」「吸血鬼」「人間豹」「悪魔の紋章」「D坂の殺人事件」「心理試験」「黒手組」「屋根裏の散歩者」「人間椅子」「孤島の鬼」「挿絵と旅する男」「鏡地獄」「芋虫」etc・・・

「怪人二十面相」と「黄金仮面」は、今でも挿絵とストーリーの一部が頭の隅に残っています。

- ★江戸川乱歩（本名：平井太郎）のペンネームの由来は、アメリカ合衆国の小説家、エドガー・アラン・ポー（1809～1849）のもじりです。



